

やまなし 企業子宝率調査結果



平成26年度 やまなし企業子宝率調査を実施しました!

「企業子宝率」とは

企業の従業員（男女を問わず）が、その企業
在職中に持つと見込まれる子どもの数を表す
ものです。

企業子宝率は、(株)東レ経営研究所ダイバー
シティ&ワークライフバランス研究部長であ
り、内閣府少子化危機突破タスクフォース政
策推進チームリーダーでもある渥美由喜氏
が、子育てと仕事の両立を示す指標として提
唱したものです。

子宝率が高い企業は、子持ちの従業員が多
く勤務し、子育てしながら働きやすい職場づく
りが進められていると考えられます。

調査目的

県内企業が、子育て支援や働きやすい職場づくりのために進めて
いる様々な取組について調査を行い、子宝率が高く取組が他のモデル
となる企業を、「やまなし子宝モデル企業」として県内外
に広くPRします。

調査内容

- ①59歳以下の従業員の年齢及びその子どもの年齢。（男女問わず）
- ②子育て支援や働きやすい職場づくり等の取組内容。

調査対象

県内に事業所のある常用雇用者10人以上の企業約1,000社

調査期間

平成26年8月25日～9月30日

平成26年度やまなし子宝モデル企業のご紹介

医療法人社団 浩明会 梶山クリニック

住所：甲府市徳行1-3-20 電話番号：055-222-9200 URL：http://www.kajiyama-cl.com/

企業子宝率 **2.17**

従業員規模 50人未満



●主な取組内容

- ・子どもが小さい職員には、当直を免除。
- ・育休取得者が復職後は、育休取得前と同待遇で復職を支援。
- ・子どもの急病や学校行事の際は、柔軟な勤務時間の対応を行う。
- ・急な休みのときでも、職員同士の連携ができており、お互いに業務をカバーし合う体制ができています。
- ・新年会、忘年会等の食事会を通じて、経営者とコミュニケーションを取りやすい雰囲気がある。

代表者コメント

梶山クリニックは産婦人科で、職員全員が女性です。出産や病気で休職しても、復職後以前と同じ待遇で安心して働ける環境を整えることは、貴重な労働力確保の面からも大変重要なことと位置付けています。少子化の近年ですが、職員が子育てをしながらイキイキと働いている姿は、当クリニックで出産する妊婦さんにとっても、安心感につながると考えています。

院長 梶山 浩

医療法人社団 和水会 原口内科・腎クリニック

住所：甲斐市篠原2975-1 電話番号：055-267-5500 URL：http://www.haracli.org/

企業子宝率 **2.08**

従業員規模 50人未満



●主な取組内容

- ・子どもや家庭の状況に配慮して、勤務時間やローテーションを決めている。
- ・現場の管理者に権限を持たせ、急な休みの場合でも、お互いに業務をカバーし合う体制ができています。
- ・親睦行事に職員の子どもの参加が可能。

代表者コメント

より良い医療の提供の為に、スタッフが「仕事も、家庭も」大切に、安心して医療に取り組める環境を整える事が大切と考えています。また患者さんにとっても、長年勤務するスタッフであれば、治療への安心感も増すと思われれます。私も3人の父親であり、子育てスタッフを応援しています。

院長 原口 和貴

学校法人 貢川幼稚園

住所：甲府市徳行1-14-25 電話番号：055-226-3911 URL：http://kugawa-y.com/

企業子宝率 **1.96**

従業員規模 50人未満



●主な取組内容

- ・子どもや家族の状況に応じた短時間勤務制度を導入。
- ・子どもの急病や学校行事の際は、柔軟な勤務時間の対応を行う。
- ・独自の扶養手当を支給。

代表者コメント

子育てと仕事を両立することは、簡単なことではありません。しかし、子育てをしているからこそ園児や保護者の気持ちに寄り添うことが出来る部分も、多くあります。

幼稚園は、女性職員が大半を占める職場ですので、お互いに助け合いながら、それぞれの年代の良さや経験を、最大限に生かせる職場を目指しています。

理事長・園長 深沢 真美

株式会社 葦崎電子

住所：葦崎市大草町若尾359-1 電話番号：0551-23-2111 URL：http://www.niraden.co.jp/

企業子宝率 **1.81**

従業員規模 50人以上100人未満



●主な取組内容

- ・子どもが小学校就学前の従業員が利用できる時短勤務制度を導入。
- ・独自の扶養手当を支給。
- ・有給は半日又は時間単位の取得が可能。
- ・従業員の資格取得費用を負担。

代表者コメント

子ども達は、そのまま社会の未来です。その為、子育てには協力します。
又、長い間教育し、育てた人材が、自身の都合等により職場を去ることが無いよう相談に乗っています。

代表取締役 井口 民雄

昭和建設株式会社

住所：甲州市塩山熊野80-1 電話番号：0553-32-1717 URL：http://www.showa-const.co.jp/

企業子宝率 **1.79**

従業員規模 50人以上100人未満



●主な取組内容

- ・長期勤続休暇(15年、25年、35年)の導入と旅行費用の一部を負担。
- ・従業員の資格取得費用を負担。
- ・子どもの育成に関わる休暇の取得は特に奨励しており、日頃より周りの職員でサポート、カバーし合う体制ができています。

代表者コメント

少子化が問題化している近年、そんな中で出産や子育てしやすい職場環境を構築することは、企業の社会的責任の一つであると考えます。家族旅行の補助や促進、勤務時間の調整等の子育て支援を拡充し、職場と家庭をバランス良く両立でき、全社員が充実した生活が実感できるように尽力いたします。

代表取締役 浅野 晃一

ジット株式会社

住所：南アルプス市和泉984-1 電話番号：055-280-8105 URL：http://www.jit-c.co.jp/

企業子宝率 **1.74**

従業員規模 100人以上



●主な取組内容

- ・事業所内託児所を敷地内に設置。
- ・月一回、社長が誕生月の従業員と食事会を実施し、意見交換。
- ・社内運動会に従業員の家族が参加可能。

代表者コメント

山梨を元気に!女性には定年まで働いてもらえるよう、2008年には社内託児所を開設し、育児休暇制度を設けました。また、植物の手入れや掃除を通し、目配り、気配り、心配りを養い、もったいないの心や気づきの心を育む環境をつくっています。未来の子供たちの幸せを願い、社員が元気になることが山梨の元気に繋がります。素直な子供の笑顔は元気の源です。

代表取締役 石坂 正人

やまなし企業子宝率調査を終えて



あつ み なお き
渥美 由喜氏

1992年、東京大学法学部卒。
㈱東レ経営研究所ダイバーシティ&ワークライフバランス研究部長、
内閣府少子化危機突破タスクフォース政策推進チームリーダー。
専門は人口問題、労働雇用などで、国内でも有数の少子化対策・
ワークライフバランスの専門家として、政府や自治体、企業に対して
少子化対策や子育て支援策などを独自の視点で提案している。
著書に『イクメンで行こう』『少子化克服への最終処方箋』など多数。

1.山梨県の企業の特徴や傾向について

- 企業子宝率とは、各企業に勤務している社員が当該企業在職中に持つと見込まれる子どもの数を算出した指標で、いわば合計特殊出生率の企業版です。
- 10年前に、私が考案し、2015年2月時点で、山梨県の他に、福井県、昨年度から静岡県、今年度は鳥取県、佐賀県、三重県、大津市で実施しています。
- 山梨県の企業子宝率は2.0を上回る企業が10社もあるなど、全国的にみても子育てしやすい職場環境を実現している企業が沢山あります。これは、生活環境も良く、職育近接で子育てしやすい利便性があるためだと考えられます。

2.やまなし子宝モデル企業(6社)に対する意見

- 子育てしながら働き続けるために必要な4つの「C」があります。会社は「コミュニケーション」と「コラボレーション」、社員は「チャレンジ」と「キャリアアップ」というように、会社と社員がそれぞれ2つの「C」を持つことが重要です。掲載6社の取り組みは、この点でもよく工夫されています。
- ①コミュニケーションが円滑:個人ニーズや職場の改善点を言い合い、実践する雰囲気
- ②コラボレーション(協働):出産、育児期にお互いに助け合う体制
- ③チャレンジ(挑戦):男女ともに、ワークとライフに挑戦する姿勢
- ④キャリアアップ:ワークでもライフでも高い能力を身につけ、経歴を高めていく姿勢

3.他企業への波及に向けた助言

- ワークライフバランス(仕事と生活の調和)という点、よく「人員体制に余裕がある大企業ならいざ知らず、中小企業ではそんな取組をする余裕がない」と言われますが、それが間違いです。
- 山梨県でも、2.0を超える企業は50人未満に集中しています。
- 人口減少社会では、掲載企業のように、社員とその家族を大切にしている会社だからこそ、良い人材が集まり、業績がアップするという連鎖が生まれます。ぜひ、子宝モデル企業の取組を参考に、他の会社にもチャレンジしていただきたいと思います。

4.総評

- 最近、我が国では、地方創生が大きな国家的課題となっています。今後は、山梨県出身で他地域で暮らしている若年世代のUターンや他地域からのIターンを増やす必要があります。
- これまで若年層は地方から都市部に流入する一方通行でした。しかし、若い世代の間には、環境の良い地方で子育てしたいというニーズが高まっています。都市部で働きながら子育てするよりも、地方で働きながら子育てする方がやりやすく、生活が充実しています。
- 若い世代は、企業子宝率を働きやすい・働きがいのある会社を選ぶ尺度にするのではないのでしょうか。
- また、あと10年で団塊の世代が後期高齢者に入ると、一気に要介護高齢者数が増えます。子育てしやすい企業は、将来の介護ラッシュも乗り超えられます。ワークライフバランスしやすい企業にスポットが当たることで、生活環境の良い山梨県で子育てしたいというニーズが高まることを期待します。企業子宝率を働きやすい・働きがいのある会社を選ぶ尺度にして、地域活性化の起爆剤にさせていただきたいと心から願っています。

「やまなし企業子宝率調査」にご協力をお願いします。

山梨県企画県民部県民生活・男女参画課

〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1
TEL:055-223-1358 FAX:055-223-1354

やまなし企業子宝率調査

検索

